令和８年度　**第３回竹島問題を考える講座**

松江地区会場

（升田 優 編著『明治期の新聞報道に見る「竹島」』出版記念講演）

演 題　**明治期の新聞報道に見る「竹島」**
―碧雲切抜帖から判明した新事実―

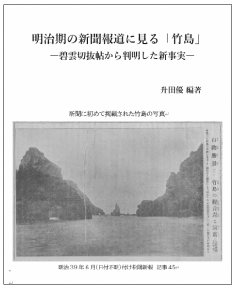
竹島は明治３８年２月に島根県に編入された。そして島根県では、新たに編入された竹島の現地調査を早い段階から計画した。これは国際法上の実効支配となる「行政権の行使」にあたる行為であった。この島根県の竹島調査については、奥原碧雲が編集した県の公式報告書「竹島及鬱陵島」に詳しいが、その後の調査により、この竹島調査の様子がリアルタイムで新聞に連載されていた事実が判明した。これまで不明であった「松陽新報」の記事が碧雲の旧蔵資料の中に「碧雲切抜帖」として遺されていた。

こうした新発見の資料などを用い、明治期における地元紙の竹島関連記事から判明した、明治３８年の松永知事による竹島視察、明治３９年の県竹島調査団の全容を解説する。

講師・著者　**升田（ますだ）　優（ゆう）　氏**

島根県竹島問題研究顧問、島根県竹島問題研究会委員

日時　令和８年**１１**月**２８**日［**土**］　午後１時３０分～午後３時
場所　サンラポーむらくも　瑞雲の間（島根県松江市殿町 369 番地）
主催　島根県・公益財団法人日本国際問題研究所
定員　50 名（受講料無料・先着順）



▶ ご参加者には『明治期の新聞報道に見る「竹島」』を進呈いたします。(イメージ)

【講師紹介】

島根県総務部総務課長として第１期竹島問題研究会の立ち上げに携わる。美術館副館長、環境生活部次長、監査委員事務局長を歴任し、平成 23 年３月に島根県を退職。同年４月に島根県町村会常務理事に就任、平成 28 年４月から平成 30 年５月まで同会参与を務める。平成 24 年９月から現職。第１期～第６期竹島問題研究会委員。

【お申し込み方法】申込期限：令和８年１１月２７日（金）

下記申込書を「竹島資料室」宛に、郵送または FAX でお送りください。
電子メールの場合は「第３回竹島問題を考える講座申込」と明記の上、
名前と電話番号を送信してください。島根電子申請サービスからもお申込み可。→

【申し込み先・問い合わせ先】

島根県総務部総務課 竹島資料室　〒690-8501　松江市殿町１番地 県庁舎第３分庁舎
［TEL］0852-22-5669　［FAX］0852-22-6239［E-mail］takeshima-shiryo@pref.shimane.lg.jp

キリトリ

令和８年度 第３回「竹島問題を考える講座」申込書			
（ふりがな） 名　前		電話番号	
次回講座案内 （どちらかに○）	不要・ 要	<送付先>〒	

※提供していただいた個人情報につきましては、考える講座開催のみに利用します。